

2023年度 松本養護学校非違行為防止の取組について（報告）

本校では、非違行為防止委員会を組織し、教育公務員としての責任感と倫理観、責任感を高め、信用失墜行為を根絶することを目的とし、様々な非違行為防止の取組を行ってきております。本年度のこれまでの取り組みについて報告します。

1 非違行為防止研修の実施

	非違行為防止研修内容	実 施 報 告
4月	・飲酒運転、体罰根絶の誓い ・非違行為防止に関わる校長講話① ・松養の過去の出来事の周知 ・懲戒処分等の指針の周知	・非違行為が子どもと保護者を深く傷つけ、同僚を裏切り、教育への信頼を失墜させ、自身の人生を崩壊させる大変重大な行為であることを再認識し、非違行為を絶対に起こさない決意を新たにしました。
5月	・年間研修計画の提示 ・校長との個人面談① ・情報セキュリティ状況調査の実施 ・非違行為防止に関わる校長講話②	・校長面談にて先生方の悩み等を聞き取り、解決に向け対応を図った。 ・人権に配慮した関わり方や松養が大切にするスタンスを確認し、学んだことを実践に活かそうとする気持ちの涵養につながった。
6月	・非違行為の例と原因・背景・予兆 ・非違行為防止に関わる校長講話③	・さまざまな非違行為の事例を通して、非違行為が起こる原因や背景を小グループで話し考えあうことで、どういうときに非違行為が起きるか自分事として捉えることができ、非違行為を回避する決意をした。
7月	・非違行為防止に関わる校長講話④ ・情報セキュリティ調査結果の共有及び情報セキュリティポリシーの再確認 ・セク・ハラ防止に関する研修 ・人権研修（教師の児童生徒に対する性暴力）	・情報セキュリティ調査結果から、校内ルールを守れていないものが数名おり、教頭が個別に指導するとともに、情報セキュリティポリシーを再確認し、校内におけるルールの徹底を図ることができた。 ・個人情報の紛失の事例を通して、自分はどのように対処しチームとしてどのように行動していくか指針を得た。 ・人権研修は機器の接続トラブルにより中止。
8月	・非違行為防止に関わる校長講話⑤ ・飲酒運転を防止するための方策研修 ・セク・ハラ防止に関する研修 ・安全運転（交通事故・違反防止）に関する研修	・こういったことが飲酒時のセクシャルハラスメントにあたるかを学びセクハラを防止するために、一人ひとりがどのように行動するかを学んだ。また、相談窓口を確認し起こさない決意をするとともに、風通しのよい相談体制を周知した。 ・今現在の長野県公務員の交通事故等の主な事例を知り、交通安全の意識を高めた。
9月	・非違行為防止に関わる校長講話⑥ ・セク・ハラ防止に関する研修 ・同僚性の向上に関する研修。	・グループワークを通してセクシャルハラスメントの違法性について考え、もしその場にいたら、自分だったらどのような行動をとるか考えあうとともに学校全体でどのように取り組んでいくか考えることができた。
10月	・非違行為防止に関わる校長講話⑦ ・校長との個人面談② ・体罰防止のためのチェックシートや不適切なかかわりをしがちなチェックシートの実施	・体罰を未然に防ぎ、児童生徒との信頼関係を築くために、セルフチェックシートを活用し、自分自身の人権感覚や指導、校内体制の在り方について振り返り、教師としての専門性や指導力を高めるよう自己研鑽の必要性を認識した。また、「教室マルトリートメント（教室内的不適切なかかわり）」についてその背景や自分自身について振り返った。
11月	・わいせつに関する緊急メッセージ ・非違行為防止に関わる校長講話⑧ ・交通事故・速度超過に関するチェックシートの実施	・松本市内中学校で起きてしまった非違行為に対しての緊急メッセージを読み、非違行為により、関係者に多大な迷惑をかけ、学校運営に多くの支障をきたしていることを再確認し、起こさない決意を新たにしました。

	・交通事故・交通法規違反関係の確認	・運転に対する思考や行動をセルフチェックシートを使って振り返るとともに、交通法規違反の懲戒処分の基準を確認し、交通安全に対する意識を向上させた。
1 2月	・著作権について ・交通事故防止と発生時の対応について ・非違行為防止に関わる校長講話⑨	・著作物を正しく使う方法やどのようなことをすると著作権を侵害することになるかなどチェックテストを通して学び、ポイントを押さえることで今後の使用について対応を図ることができた。
1 月	・個人情報等の適正な管理について ・個人情報配付の実態アンケートを受けて配付方法の確認	・個人情報配付の実態アンケートをもとに、保人情報を配付する際の「松養スタイル」を策定・周知し、誤配付と紛失を防ぐように心がけた。
2 月	・外部専門家による情報モラル等の研修（2月22日実施予定） ・非違行為防止に関わる校長講話⑩ ・非違行為防止チェックリストによる自己の姿の振り返り、及び、次年度に向けて学校としての重点の決め出し。 ・会計の適正処理について確認	・外部専門家を招き、メールやSNS利用において、注意することや情報モラルについて学ぶ。 ・非違行為防止チェックリストによる自己の姿の振り返り、及び、次年度に向けて学校としての重点の決め出しを行う。 ・年度末事務処理の中で、会計報告の作成、監査の手順を確認する。
3 月	・非違行為防止チェックリスト、取組の重点について集計結果の共有、研修の方向性についての確認 ・個人情報の適正管理についての再確認	・非違行為防止チェックリストの集計結果、次年度非違行為防止の取組の重点について集計結果を共有し、研修の方向性について確認する。 ・年度末にあたり、個人情報の適正な管理について再確認する。

2 年間を通した取組

- ・相談窓口の明示 ・USB 使用簿の管理、暗号化ファイル使用の徹底
- ・メールやSNS の扱い ・運転等への注意喚起 ・人権を尊重したかかわり方の教示
- ・マルチリートメントを防ぐかかわり方、考え方の教示 等